

岸和田市教育委員会教育長 様

学校評価計画書

校園名 岸和田市立城東小学校

校園長名 谷 早苗

今年度の重点目標

岸和田市の「知・徳・体、調和のとれた人づくり」をうけて、学校教育目標を「心豊かで たくましく いきぬく子」と定めた。その具現化として、「仲良く協力する子」、「健康で体力のある子」、「よく考え やりぬく子」の3つの子ども像を想定し、細目として「城東輝きビジョン」を策定。評価項目を以下の通り設定します。

大項目	中項目	具体目標	評価項目	評価方法	評価時期	自己評価	評価基準	関係者評価
知の育成	授業改善	児童が主体となる授業の充実を図る	定期的に管理職による授業観察をおこなう	授業アンケートによる評価	7月実施	A	「興味・関心・意欲の向上」の項目が平均70点	
			道徳の授業を中心に指導の工夫をする	学校教育自己診断などで検証	2月実施	A	「授業はわかりやすく楽しい」の肯定的回答88%	
	教育のユニバーサルデザイン化	学習規律の定着を促進する	下校時の黙想タイムに「立腰」の視点を入れ毎日実施	学校教育自己診断などで検証	2月実施	A	「学校は楽しい」の肯定的回答90%	
			チャイム着席+チャイムで授業開始・授業終了	学校教育自己診断などで検証	2月実施	A	「授業はわかりやすく楽しい」の肯定的回答88%	
徳の育成	道徳教育の充実	よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う	道徳の授業の交換授業・研究授業・研究発表会を行う	外部講師を招聘し、授業検証をおこなう	2月研究発表会実施	A	研究発表会において、大学教授等より評価いただいた	
			よりよい行為ができるようすすめる	行為行動の道徳を示し、正しい行為を支援する	児童アンケート・教職員アンケートで検証	毎学期	B	肯定的回答の増加
	人権教育の充実	人権を尊重し、自ら考え、行動する力をもつ子の育成	思いやりの心をもち、楽しく集団生活が出来る	学校教育自己診断などで検証	2月実施	A	「社会のルールを学ぶ機会がある」の肯定的回答93%	
			人権意識の向上	学校教育自己診断などで検証	2月実施	A	「人権を尊重する意識の形成」の肯定的回答91%	
体の育成	学校給食・食育の充実	望ましい食習慣の形成	ご飯給食の「ごはん」の残量を減らす	定期的な残量調査を実施	適宜	A	全学級ほぼ残量ゼロ	
	体力・運動能力の向上	体づくり	柔軟性を高める	体育の授業で検証	毎学期	C	1学期は良く取り組めたが、2学期以降停滞	

A・・・達成 B・・・おおむね達成 C・・・やや不足 D・・・未達成